

健友

都立和田堀公園

杉並区大宮一丁目

「ひょうたん池」の秋。
水面に写る紅葉がきれい。



菅井 巨・画



お餅のよろに粘り強く



皆さん、明けましておめでとございませう。今年の中野共立病院の開院を控えた年です。新病院はこれまで通り、



いつでも、どこでも、誰もが差別なく、安全な医療を受けることができるように活動していきます。私たちは、健康で長生き、安心して住み続けられるまちづくりを大きなテーマに掲げています。病気になるための保険予防活動、生活や労働の視点からの慢性疾患管理、安全で質の高い入院治療、在宅を支える医療・介護・福祉。こうした医療から介護・福祉の大きなネットワークを健友会の職員と友の会、地域の皆さんと一緒に充実させていきたいと思っています。つきたてのお餅のように粘り強く、中野、杉並の地で活動していきます。

中野共立病院院長

松永伸一

わたし

04年6月に9人の著名人の呼びかけで「九条の会」が発足してから1年間に全国の地域・職場・分野別に3千以上が誕生し活発に活動しています。短期間にこれだけの「会」が発足したことは、「憲法を守れ」「戦争反対」の気持ちが多くの国民の中に強く存在していることの証しです。▼中野・杉並でも地域の「九条の会」が発足しています。中野では、南中野、桃園、桜山、江古田、沼袋と4つの地域で、杉並では永福、浜田山、方南・和泉、高富久（高井戸、富士見、久我山）、荻窪、西荻、成田と7つの地域で会が発足しました。杉並ではその他に9つの職場「会」が発足しているとのこと。▼健友会では共立友の会の「九条の和」に続いて12月に有志職員で「九条の会・この辺」が発足しました。▼「九条の会・中野」では、3月10日に、渡辺治さん（一橋大学教授）と澤地久枝さん（呼びかけ人・作家）を招いて、中野ゼロ大ホールで1周年記念講演会が催されます。▼「九条の会・杉並」でも今春に大きなイベントを計画中です。▼多くの職員、友の会員が参加して「九条を守る気持ち」を地域に広げたいものです。（一）

友の会と職員ががっちり手を組んで

2006年 医療を語る

新しい年を迎えました。秋には、待望の中野共立病院が完成、オープンの予定です。医療制度の改善という厳しい状況下での建て替え事業について、今年の抱負を伺いました。

心をついて
成功に
新病院を

高津：昨年春から、健友会と代々木病院が一体となって中野・杉並・渋谷地域に民医連の医療を広げていこうという立場で、理事長を務めています。友の会に参加したり、いろいろな方とお話したりして、友の会の皆さんの底力が非常に強いと感じました。病院建て替えに、対する思いの熱さが伝わってきました。

吉田：昨年11月に専務理事を仰せつかりました。病院建て替えに際して、経営基盤をどうするか、これが私のいちばんの仕事と考えています。かつてない医療改善によって、医療分野も介護分野も大きく変わり、医療を受けられない、介護を受けられない、介護を受けられない、といった状況になっていくなかでどう対応できるか、これが課題です。

病院の
経営基盤を
しっかりと

吉田：友の会会長として、先日本職員会議に出席して、うれしかったのは、みんな若いんです。若い人はバカリ！医療情勢は厳しいけれど、こういう若い人たちが医療を支えてくれる。将来に希望を持ちましたね。

高津：友の会会長として、先日本職員会議に出席して、うれしかったのは、みんな若いんです。若い人はバカリ！医療情勢は厳しいけれど、こういう若い人たちが医療を支えてくれる。将来に希望を持ちましたね。



木村ケイ氏 小池賢次郎氏 高津 司氏 吉田希以子氏

健友会理事長 高津 司氏
健友会専務理事 吉田希以子氏
健友会友の会会長 小池賢次郎氏
編集部 木村ケイ氏

竹崎三立前理事長が 東京社保協新会長に

たけさきみたち

都内の医療福祉関連団体、労働組合などで構成する「東京社会保険推進協議会」(通称・東京社保協)の第36回総会が11月17日に開催され、健友会前理事長竹崎三立氏が新会長に選出されました。竹崎氏は健友会理事長として長年尽力され、中野共立病院院長など歴任、現在天沼診療所所長。

握手をする竹崎新会長と村林前会長 (写真提供 東京保険医協会)

今月の健康

この数年、世間を騒がすような感染症が次々と出現し、そのたびに大騒ぎされますが、日本では幸い大流行という事態に至っていません。

今回はインフルエンザについて簡単にまとめて「健友」04年12月号と05年1月号に掲載された金子先生のお話をおさらいしたうえで、トリインフルエンザについても少しふれてみましょう。

インフルエンザウイルスにはA、B、Cの3種が

いま気になるインフルエンザ

中野共立診療所 伊藤一哉 医師

有名なスペイン風邪で推定で当時6億人以上に一度大きく感染したと言われます。1918年のことで、飛行機はまだ一般的ではなく長旅としては汽車と船しかなかった時代のことです。

あり、中でもAは変化しやすく、10数年から数年に一度大きく感染したと言われます。1918年のことで、飛行機はまだ一般的ではなく長旅としては汽車と船しかなかった時代のことです。

地域協同基金募集!

医療・介護・福祉を大きく育てる

くわしくは別紙申込書をご覧ください

◎利息：無利息
◎借入期間：5年
お問い合わせは、健友会総務部(経理) TEL03-3387-3061まで

第18回 多喜二祭

2006年2月7日(金) 18:00開演 18:30開演

なかのZEROホール

「九条の会・中野」結成一周年記念 (祝賀) 3・10 津久地・連立 治療委員会

日時：2006年3月14日(金) 午後6時30分開演

場所：なかのZEROホール

主催：津久地久氏(作家)

共催：高田治氏(一橋大学教授)

新しい
若い力で
困難を突破

高津：若い職員は貴重な体験をしています。医療の面でも、集会や平和運動でも、友の会の皆さんと一緒に行動して、民医連で働くことの意義を改めて感じています。

小池：若い人たちが目を輝かして治療やケアをしてくださる。うれしいですね。

そして健友会の役員も一新。長年ご尽力くださった竹崎先生に代って高津先生が理事長に。専務理事は女性。キメの細かさ、気配りがすごい。経営感覚も優秀。新しい時代を開拓する体制ができました。困難は多いけど、若い力で突破していきます。そう思います。

1万の
会員が
がっちり支援

小池：今は、民医連の原点に戻るべき時代です。戦後の荒廃のなかで仕事がない、金がない、食へていけない時代に、民医連が立ち上がった。地域の人たちが手づくりで、リュックを背負って金を集めて回っていました。この原点に戻って地域の方で医療を支えなければ、今回の改善では、患者だけでなく医療機関も苦しめられそうです。

高津：診療報酬の面などでね。政府は、医師はけいこうもうけておこうという言外で悪いイメージをつくらせている。自己負担増に怒る国民を納得させる方法としてね。

吉田：患者さんも職員も諦めてしまっただけは何も始まる力もありません。友の会の力を借りて一緒に前進しなければいけないと思います。

高津：職員も病院から地域へ出て諦めないで！と呼びかけることが大事です。診療所と友の会が協力しておこなう「健康まつり」を広げていくことも運動の一つだと考えます。

小池：健康で文化的な生活をする権利を守る憲法を愛するようする動きにも燃つていられませんか。

高津：医療を守る活動とともに、というより、その基盤となるのが憲法です。ですから、

吉田：諦めないで取り組ましましょう。健友会の職員と友の会の皆さんが、がっちり手を組んで

第19回高齢者大会に参加して

中野共立友の会

稲垣 一代
武藤 康子
榎本 博

私たちは神戸で開かれた「高齢者いじめの悪政を変えよう」「憲法9条を守ろう」「医療改善反対」などをスローガンとした第19回日本高齢者大会に参加。会場の神戸ワールド記念ホールは4千人近い参加者の熱気に溢れ、長寿の時代をつくり高年齢運動にたずさわってきた代表者たちが総結集した感あり。戦後60年の歴史は、平和であってこそ社会保障も守り抜いてきたこと。私たちは憲法9条と25条を両輪とする車をみんなの力で走らして、平和への道を歩いていきたいと思います。

医療現場
は若い
将来は明るい

小池：友の会会長として、先日本職員会議に出席して、うれしかったのは、みんな若いんです。若い人はバカリ！医療情勢は厳しいけれど、こういう若い人たちが医療を支えてくれる。将来に希望を持ちましたね。

高津：心強いですね。病院は秋にオープンの予定です。そうスムーズにいくとは思えない。友の会と一緒に前向きに取り組みたいと思います。

友の会と
職員が
手を組んで

吉田：患者さんも職員も諦めてしまっただけは何も始まる力もありません。友の会の力を借りて一緒に前進しなければいけないと思います。

高津：職員も病院から地域へ出て諦めないで！と呼びかけることが大事です。診療所と友の会が協力しておこなう「健康まつり」を広げていくことも運動の一つだと考えます。

小池：健康で文化的な生活をする権利を守る憲法を愛するようする動きにも燃つていられませんか。

高津：医療を守る活動とともに、というより、その基盤となるのが憲法です。ですから、

吉田：諦めないで取り組ましましょう。健友会の職員と友の会の皆さんが、がっちり手を組んで

憲法改悪・庶民大増税は許さない

中野共立友の会 亀田 朗子

健友会と友の会の集会に参加。全国から3・5万人の人達がいのちの声をあげて公園をうめつて、全国の参加者のリレートークでは若手農林連の主婦が「なんぼ頑張ってもダメ。死んだら楽になるのか」「再生産出来る価格保障を」と訴え、高校生が「世界の宝、九条を大切に」と多くの高校生に訴えた。のぞんだ声に感動した。集会后、青山まで元気にデモ行進した。

九条を守れる運動をつぎつぎに
「九条の会・桜山」と九条ウォーク

「九条の会・桜山」結成の集いが11月26日(土)の午後開催されました。呼びかけ人のひとり声浪登子さんの手づくり紙芝居に戦争の悲惨さを感じました。また、「九条の会・中野」事務局長の連井治さんの講演「9条と国際貢献」を聞いて、憲法のすばらしさを再確認しました。

今後の運営や活動方針などについて討議した後、最後に、来賓の来住和行区会議員も一緒に勇氣と自信と誇りをもって活動することを誓いあって解散しました。

第2回九条ウォークは12月11日(日)の午後、9カ所の地域から大勢が参加して実施されました。冷たい北風の吹くなか、道ゆく人に呼びかけながら元気に歩いて、3時半頃頃町公園に。

高齢者医療での負担増計画

高齢者2割負担 75歳以上の高齢者1割負担	高齢者3割負担 75歳以上の高齢者2割負担
高齢者医療費増徴引き上げ	70-74歳の高齢者2割負担

2005社会保障学習パンフレット

我達人
人と人、心と心の出逢いをすべてが始まる。友の会と医療現場それぞれが熱い思いを語りあひ心をあわせました。なご紙面の都合で司会の発言を省略しました。(木村ケイ)

医療改悪の歴史

- 82年老人保健法創設(老人医療の有料化)
- 83年老人保健法の施行
- 84年老人負担の導入・外来1月4000円
- 84年健保改悪
- 健保本人の自己負担導入(一割負担)
- 87年老人保健法改悪
- 87年健保改悪
- 健保本人2割、薬剤負担上乗せ
- 98年診療報酬改定
- 98年健保改悪
- 02年高齢者医療1割負担
- 03年健保改悪
- 健保本人3割負担

第19回高齢者大会に参加して

中野共立友の会

稲垣 一代
武藤 康子
榎本 博

私たちは神戸で開かれた「高齢者いじめの悪政を変えよう」「憲法9条を守ろう」「医療改善反対」などをスローガンとした第19回日本高齢者大会に参加。会場の神戸ワールド記念ホールは4千人近い参加者の熱気に溢れ、長寿の時代をつくり高年齢運動にたずさわってきた代表者たちが総結集した感あり。戦後60年の歴史は、平和であってこそ社会保障も守り抜いてきたこと。私たちは憲法9条と25条を両輪とする車をみんなの力で走らして、平和への道を歩いていきたいと思います。

連載まんが 第35回



囲町の犬屋敷



中野共立友の会 飯島 登



中野区役所や警察大学校跡地のある中野4丁目... 3百年も昔、徳川五代将軍綱吉は世嗣に恵まれず、僧、隆光の進言を容れ「生類憐みの令」を発布、己の戌としにちなんで中野に「御囲犬屋敷」を造ったのです。



中野区役所横にある犬の銅像

の野犬を収容。当時の幕府の歳入70、80万両に対し、犬の食料費が10万両もかかりました。綱吉の死後、この悪法は廃止されましたが、町名だけが中野4丁目の部分に1966年まで残っていました。

短歌

若者たち

中野区東中野 山岸 和子



折り紙でいろいろな種類の犬を作りました やまと診療所 折り紙サークル共同製作

衆院選の若き候補はたたかい終えて今日は持ち場で黙しキー打つ 「祭には必ずもどり山車引く」とほこらしげなり秩父若衆は

俳句

世相悪平和を祈る去年今年 シクラメン赤白並びデイの卓

中野区南台 鈴木 梅子



賀状の〇〇にあなただの願いごと(長寿、健康、元氣、宝くじなど)を入れてください。そして、募そのコトバを編集部にお寄せください。掲載分には図書券(500円分)を差し上げます。



健友会友の会 FAX3387-5888

犬雑感

中野区中央 青山 豊次

〇飼犬と飼主の顔が一致していることがある。犬は人を選べないから多分自分が似た犬を選んだものであろう。或いは心を通わせているうちに互いに似て来るのか。 いずれにしても幸せそう。 〇番犬のいる家に軒並泥棒が入ったという話を聞いた(中野区内)。「犬も含めて」三者の言い分を聞いてみたいものだ。 〇隣の人はよく犬と話をしている。どの程度理解し合えるのだろうか。動物を飼ったことのない私には到底わからない。



教会通りで健康相談会

天沼診療所友の会副会長 山本 芳郎

12月3日、天沼診療所前の「教会通り商店会」のお祭りがあり、天沼診療所と天沼友の会がこれに参加。血圧測定・健康相談会を実施しました。とても寒い日でしたが、竹崎先生はじめ職員5人、友の会4人が、通りがかりの人々に声をかけて、20数人の血圧測定をおこなっていました。

おでかけ お食事会

中野共立友の会 武藤 摩子

友の会のボランティア活動として、一人暮らし高齢者の交流食事会を毎月1回行っています。

11月は卯木さんの新居訪問と中華料理の「おでかけ食事会」でした。卯木さんは8年前、食事会を始めるキッカケになっ



心に残るこの1本

『禁じられた遊び』

奥沢 拓

子どもの視線で描いた悲惨な中にもユーモア溢れるフランス反戦映画の秀作。 空襲で両親を失った5歳の少女ポーレット(ブリジット・フォセー)は農家の少年ミシエルの家で暮らすことに。2人は死んだ虫や動物を埋め十字架をたてるという遊びに熱中していき、やがて少年は生きていくものまで殺してしまう。題名は直接には2人のこの遊びが禁止されることを指すが、一方この作品は神の禁じた壮大な遊び即ち戦争(何の罪もない子どもたちまで犠牲にする)を起こす大人たちはどうなのかと問いかけてもいる。や

がて2人の別れの時がやってくる。痛烈なラストシーンに流れるナルシン・イエペンのギターがせつない。82分。 1952年度ベネチア映画祭グランプリ。 原作フランソワ・ボワイエ。監督・脚本ルネ・クレマン。脚本ジャン・オーランシュ、ピエール・ポスト。 筆者紹介 本名小栗哲至。1953年生まれ。杉並区在住。版画家、詩人。詩集「こんな母ですが」ほか。



バスの中での交流風景

た方で、10月に介護つき有料老人ホームに入居してからは出席できなくて淋しく思っていました。 みんなで迎えに行くと一緒に食事しましょうということになり、マイクロバスを借り、20人で清瀬のグラウンドホーム・カペナムを訪問しました。 新築のホームを見学した後、卯木さんと息子さんを交え、紅葉の狭山湖を眺めながら菊水亭の中華料理を楽しみました。